

# 18年度 学校評価アンケート報告

京都市立桂小学校  
校長 小林 義秋

平素は本校の教育推進にご理解，ご協力をいただき誠にありがとうございます。本校教育についてのご意見をいただきたく，18年度にアンケートを実施させていただきましたが，その結果が集計できましたので報告させていただきます。お寄せいただきましたご意見やアンケート結果は，今後の本校教育に生かしていきたいと思っております。

## 18年度 学校評価アンケート結果報告

日頃の子どもたちの様子 学校の取組・様子 学校・家庭・地域の連携 について	よく まっ 当てる は まっ て は	当 て は ま っ て 入 る	ど ち ら と も い え な い	当 て は ま ら な い	わ か ら な い
子どもは楽しそうに学校に行っている。	47 (52)	47 (42)	5 (4)	1 (2)	0 (0)
子どもは学習内容がわかり，基礎的な学力が身に付いている。	22 (24)	57 (57)	19 (15)	2 (3)	1 (1)
子ども一人一人が大切にされ，認められる学校である。	20 (26)	63 (61)	11 (9)	1 (1)	5 (4)
日頃の学校での子どもの様子，学習の内容や進度がよくわかる。	13 (12)	52 (50)	28 (32)	4 (4)	4 (3)
学校は，目標・方針・取組を分かりやすく伝えている。	12 (19)	63 (66)	18 (13)	2 (1)	4 (2)
教職員が熱意を持って教育にあたっている。	27 (37)	63 (52)	7 (8)	0 (1)	3 (2)
学校は，保護者，地域の願いにこたえている。	13 (12)	67 (74)	10 (6)	1 (0)	9 (8)
子どものことについて気軽に学校に相談できる。	23 (24)	52 (53)	20 (19)	2 (2)	3 (2)
桂学区では，一般的に家庭は子育ての役割を果たしている。	12 (12)	64 (66)	13 (14)	1 (1)	10 (7)
桂学区では，学校・家庭・地域が連携し，子どもの教育にあたっている。	17 (21)	68 (68)	10 (8)	0 (1)	5 (3)
総合(平均)	20.4 (23.5)	59.5 (58.9)	14 (12.8)	1.5 (1.6)	4.5 (3.2)
回答総数 358 (79%)	()内は 18 年 2 月実施				
全校児童数 451 名	( ~ 小数第一位四捨五入)				

### 評価項目 について

他の項目と比べて，あまり積極的な評価になっていません。これは，学校生活での子どもの様子がしっかりと伝わっていない部分があるのならば，通信や家庭訪問等により，より細かにお伝えする努力を更にしていかなければならないと受け止めております。また，「学習の内容や進度」に関わることについては，特に新しい学習指導要領での教科書の取り扱いにつきましては1学年で完結するのではなく，2学年にまたがって学習するようになっていたり，単元によっては，子どもの実態や地域性を生かして教科書に記載されていない

教材を用意してもよいことになっており、その辺りの説明不足がそういう結果になっているとも考えられます。いずれにしても、今後ともより細かく子どもたちの学校での生活や学びの姿や様子についてお知らせしたり、実際に見ていただける機会を有効に用意できればと考えております。

## 評価項目 について

学校の取組につきましては、その都度お知らせしたり、毎月の学校便りなどで情報の発信に努めておりますが、教育目標や方針などにつきましては、確かに年度当初のみのお知らせに終わっていたところもあります。桂小学校の特色ある取組である、授業の充実に向けた「**確かな学力の向上**」と集会活動や歌声の響き合う学校づくり等の「**豊かな心の育成**」を大きな二つの柱として、種々の取組を展開していますが、情報発信の仕方としてうまく伝わっていない部分もあったかと反省をしています。最近では、学校行事や地域行事などを積極的に学校ホームページに掲載するなどしておりますが、まだまだ十分だとは言いきれません。今後なるべくリアルタイムに、いま学校は何をしているのかについての情報発信に努めるところであります。

## 皆様からいただいたご意見について

### 教育

- 各担任や教職員の熱意や細かな指導に対して、多くの方々からよい評価をいただき、我々も大変嬉しく思い、かつ次への励みとして受け取らせていただきました。しかし当然、個々の取組や学級への要望や改善を含めたご指摘がありました。一人一人真摯に受けとめて教育目標達成のためにもともに頑張りたいと思っています。
- 生ごみコンポストや雨水利用といった環境教育への取組の推進をといったご意見もありました。まだまだそういった取組には至ってなく、今後の検討課題の一つだと考えています。
- 放課後の学習室を利用した課外学習に評価をいただいておりますが、今後も継続して取組を進めていきたいと考えております。また、少人数教育や TT 指導、教科によっては教科担任制など指導形態の工夫も加え、よりきめ細かく学習効果の向上を目指した取組も展開していきたいと考えております。
- 学年を縦割りした活動については、年間の活動回数は多くはないのですが、異年齢集団の良さを生かして取組を継続していきたいと考えております。

### 学校行事

- 年間学校行事につきましては、年度当初にお知らせするようにしたいと考えております。もちろん、種々の事情によって行事の変更がある場合には、できるだけ早急にお知らせいたします。
- 休日参観につきましては、お彼岸を避けた日時で実施を検討いたします。

### 安全確保

- 登下校時での地域のみまもり隊の方々への熱い感謝の声を多くいただきました。学校としまして、『桂みまもり隊』の日々の活動に対しまして、厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。
- 子どもを取り巻く昨今の事件を受け、学校や PTA、更には支部内でも協議検討をいたしました。メール配信などの方法も考えられますが、情報の伝え方による混乱や費用の点などを考慮すると、もっとも有効なのはケータイや家庭電話による連絡がいちばん確実であるとの結論でした。学校としましてその上に立ち、HP での発信にも力を入れていきたいとも考えています。
- 校門が時間通りに開閉できず、子どもたちに迷惑をかけたこともあり大変申し訳なく思っています。また、門の構造上電子ロックをかけても開け方によって頻繁に誤作動をおこすので必要外はロックをはずしています。構造も含めよりよい方法を検討していくと共に、下校時刻の指導の徹底もさらに努力していきます。

### 環境

#### 中校舎トイレについて

- 洗浄の際の水量の調整や換気、さらには子どもたちによるトイレ掃除だけでなく業者による清掃等で改善を図っているところであります。業者の見立てでは根本的な改修が必要なよう教育委員会等に働きかけています。

担任など個人に向けてのものもすべての教職員が共有し、今後の取組に生かせるよう十分に検討させていただきます。